生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	ドチヌラドによる尿酸降下作用が腎機能に及ぼす影響についての検討		
1. 研究の目的と方法	尿酸排泄を促進することにより血液中の尿酸値を下げる薬剤であるドチヌラド（ユリス®）は既存薬とは異なる作用機序を有する新規の選択的尿酸再吸収阻害薬であり、フェブキソスタット（フェブリク®）、トピロキソスタット（トピロリック®）などの尿酸生成抑制薬とは独立して強い尿酸値改善作用があることが示されております。ただ、この尿酸値改善作用が患者さんの背景によって異なるかについては明らかとなっておりません。また、血液中の尿酸値が高いと腎機能が悪化しやすい可能性が示唆されておりますが、ドチヌラド使用により尿酸値を下げることが長期的な腎機能に影響を与えるかについても未だ不明です。 われわれはドチヌラドによる尿酸値改善作用が患者さんの背景によって影響を受けるか、またこの尿酸値是正作用が長期的な腎機能に影響するかについて検証することとしております。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2020 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに東京慈恵会医科大学附属病院、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター、東京慈恵会医科大学西部医療センター 腎臓･高血圧内科、富士市立中央病院 腎臓内科においてドチヌラドの処方を受けた患者さんのうち 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	年齢、性別、体重、内服内容、検査結果（血液検査、随時尿検査、畜尿検査）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会科大学　腎臓・高血圧内科
		氏名	木戸口　慧
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学附属病院　木戸口　慧	
	(4)共同で研究を実施する	富士市立中央病院　腎臓内科　部長　高橋康人	

	施設とその責任者	（機関の長：院長　児島　章）
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表機関のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付 試料・情報の利用または提供予定開始日：2026 年 10 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　腎臓・高血圧内科 研究責任者：助教　木戸口　慧（きどぐち　さとし） 電話番号：附属病院：03-3433-1111（内線：3221） 葛飾医療センター：03-3603-2111（内線：5977）　中島　大輔（なかしま　だいすけ） 西部医療センター：03-3480-1151　河内　瑠李（かわうち　るり） 富士市立中央病院：0545-52-1131　高橋　康人（たかはし　やすひと） 対応時間：平日 9：00　～　17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。